

Soar



ラ・セゾン
2024
SS
-Hair Creation-

Soar

01 名称 Soar ソア

Soarとは英語で「舞い上がる」「希望が高まる」などの意味で、夢に向かって高く舞い上がる若者たちをイメージ。

02 対象

自分自身のアイデンティティを持ち、自分に似合うファッションを楽しむ、お洒落に興味のある高校生以上の若者たち。

03 提案の主旨

若年層の理容へのイメージアップと将来の理容師後継者を増やすこと。

04 ヘアスタイルの特徴

- ① パーソナルファッションを主軸とした若年層に好まれるヘアデザイン。
- ② スパイラルパーマを取り入れた動きのあるウェーブヘアスタイル。
- ③ パーマの動きを活かし、パーソナルデザインを可能にするヘアカラー。
- ④ 秋冬と春夏の2つのヘアデザイン



ラ・セゾン2024 SS

Soar イメージ動画

<https://youtu.be/kXtp9vUTFBc>

1 簡単なQRコードの読み取り方

最近のスマートフォンやタブレットでは、カメラを起動しQRコードにかざすだけで自動的に読み取れます。

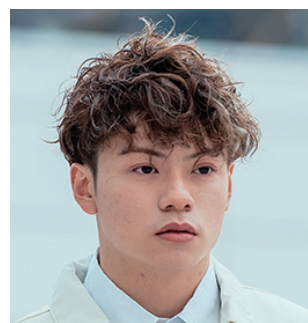
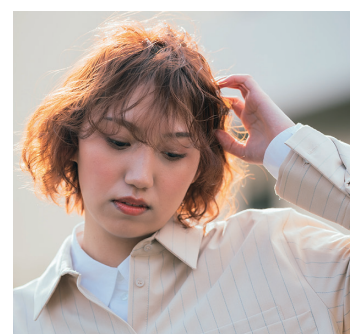
2 アプリをダウンロード

カメラで読み取れないときは、QRコードを読み取るアプリをインストールしましょう。機種に応じてPlayストアまたはAppストアにて「QRコードリーダー」と入力し検索→候補の中からお好みのアプリを選んでください。

3 QRコードを読み取る

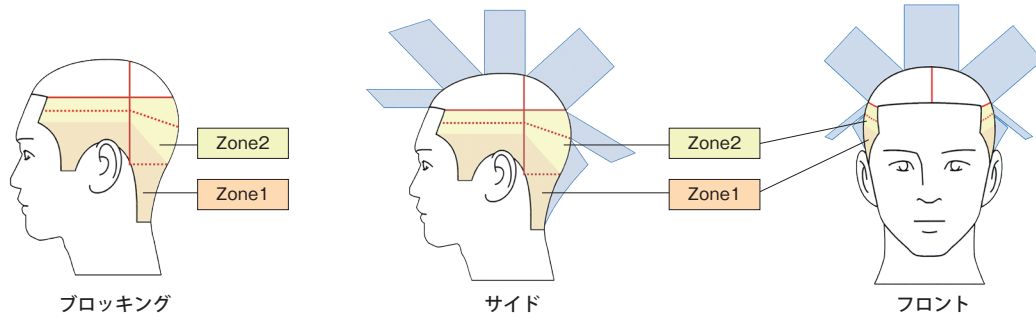
QRコードを読み取る時、レンズのピントは寄せたり引いたりして調整し、しっかり合わせてください。





Men's Style

ラ・セゾン2024 SS Men's
Soar 技術プロセス動画
<https://youtu.be/m6zkcznN0GU>



プロッキング



1 トップをセンターで左右に分けます。耳後部から直上にサイドラインをとります。サイドラインの1/2とフロントコーナーを床平行なラインで結びます。



2 クラウンはホースシューバートでプロッキングします。ボトムエリアのプロッキングは、サイドの1/4の高さからフェイスラインへ向けて床平行にプロッキングします。



3 バックのプロッキングです。サイドの1/4とバックセンターラインの1/4を結びプロッキングします。

ボトムエリアのカット



1 プロッキングしている下のエリアを刈り上げます。クリッパーを使用し、サイドからバックにかけて45度バイアスで刈り上げていきます。



2 ネープはアールをつけて刈り上げることで若者らしい雰囲気を出すことができます。つなぎは、シザーを使用して刈り上げていきます。



3 サイドは45度ダウンステムに引き出し、耳にふれる長さにスクエア状にポイントカットします。



4 ボトムエリアのバックをカットします。左右とセンターの3つのセクションに分けます。



5 センターは横スライスをとり、45度ダウンステムで引き出し、ほんのくぼが隠れる長さにポイントカットします。



6 左側のセクションは45度バイアススライスをとります。サイドとセンターをガイドにラウンド状に引き出してポイントカットしていきます。右側も同様です。

トップエリアのカット



1 クラウンを左右とセンターに分けます。センターを床平行に引き出し、ボトムをガイドにポイントカットします。



2 左側のセクションに横スライスをとり、センターとボトムをガイドにポイントカットします。



3 サイドに横スライスをとり、床平行に引き出し、ボトムとクラウンをガイドにスクエア状にポイントカットします。



4 クラウンに縦スライスをとり、45度アップステムに引き出し、ボトムをガイドにポイントカットしていきます。



5 放射状に引き出し、同様にカットしていきます。



6 センターに2cmの幅をとり、クラウンをガイドにセンターにガイドを作ります。垂直に引き上げポイントカットしていきます。



7 続けてフロントにガイドを作ります。フロントは垂直に引き出してガイドをポイントカットします。



8 トップセンターのガイドに合わせてセンターをポイントカットします。



9 コーナーを45度アップステムに引き出し、センターをガイドにポイントカットしていきます。

フロントのカット



1 サイドからつながるようにフロントをポイントカットしていきます。



2 目と鼻先の間をガイドにポイントカットしていきます。

セカンダリーシェーブ(質感・細部表現)



1 セニングシザーを使用してウェット状態で毛量調整をおこないます。



2 サイド・バックは縦スライスでカットラインに合わせて引き出し毛量調整をおこないます。



3 トップとクラウンは、オン・ザ・ベースに引き出し毛量調整をおこないます。



4 毛量をとりすぎるとツヤ感が損なわれるので注意しましょう。



5 質感と細部表現はドライカットでおこなうため全体を乾かします。



6 躍動感ある動きを出すため、モデレート(毛先2/3)の深さまでポイントカットを入れることが重要です。

パーマ



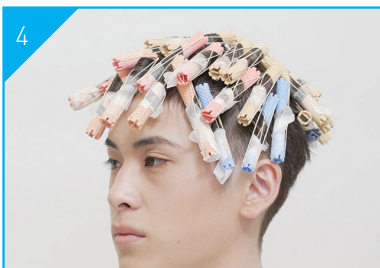
1 フォームタイプのパーマ液、1剤を塗布し、ウェーブを作りたい部分に薬剤をなじませます。バック下段は、ダウンステムで平巻きします。



2 サイド・バック上段・トップエリア下段は、それぞれダウンステムでスパイラル巻きしていきます。毛先までしっかりと巻き込むようにしましょう。



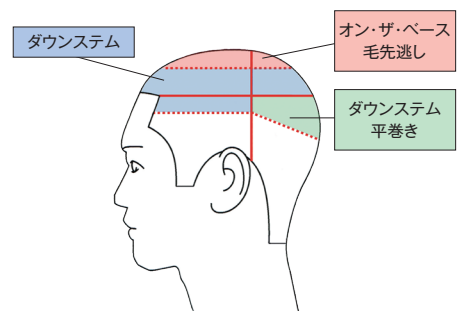
3 トップエリア上段はオン・ザ・ベースにスパイラル巻きしていきます。



4 スパイラル巻きは、らせん状に巻くことで立体感やハネ感が加わり、ボリュームが出るのが特徴です。



5 ワインディング終了です。



ワインディング(ステム角度)

カラー



1
ブリーチ剤を使用し、全体のトーンを明るくしていきます。全体のトーンが明るくなったら一度ブリーチ剤を流します。



2
ダブルカラーで色味を入れていきます。ダブルカラーとは、2段階で行うカラーリングです。毛髪をブリーチ剤で脱色後、別のヘアカラー剤で色を入れていく工程のことです。



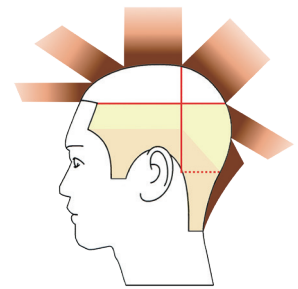
3
グラデーションカラーをおこないます。グラデーションカラーとはひとつの色が徐々に他の色に変わっていくさまを言います。



4
根元には暗めの薬剤、中間・毛先には明るめの薬剤を塗布することで、きれいなグラデーションをつくることができます。



5
カラーリング終了です。



カラー（グラデーション）

スタイリング



1
スタイリングをしていきます。ウェーブ感を損なわないよう、弱風にてドライします。

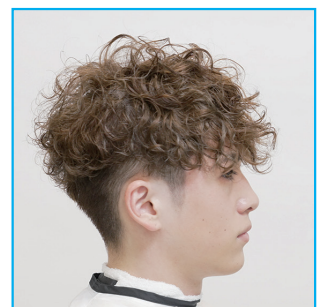
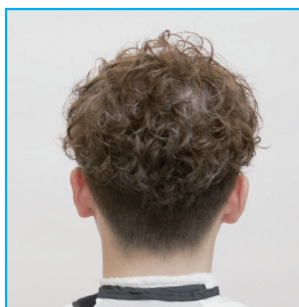
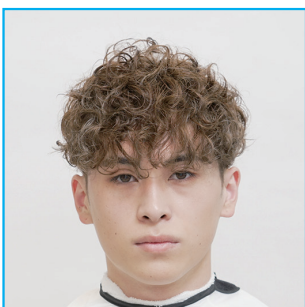


2
ウェーブ感とツヤ感を与えるためにクリーム系のスタイリング剤を手にとり、スパイラルパーマを活かすように揉み込みます。



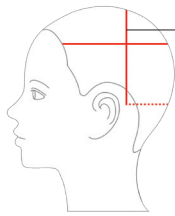
3
ウェーブのニュアンスを整えてスタイリング完成です。

仕上がり



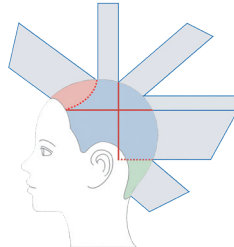
Ladies's Style

ラ・セゾン2024 SS Ladies
Soar 技術プロセス動画
<https://youtu.be/2b-14U3qvYk>

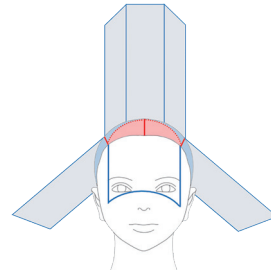


サイドライン

ブロッキング



サイド



フロント

ブロッキング



1 トップをセンターで左右に分けます。



2 耳後部から直上にサイドラインをとります。サイドラインの1/2とフロントコーナーを床平行なラインで結びます。



3 クラウンはホースシューパートでブロッキングします。ボトムエリアのバックセンターラインの1/2から耳後部へ向けてブロッキングします。

ネープのカット



1 横スライスを取り、首のつけ根の長さにおん・ザ・スキンでカットしガイドとします。



2 ネープは同様にオン・ザ・スキンで、ガイドに合わせてカットしていきます。



3 ネープに縦スライスを取り、45度ダウンステムに引き出し、ローグラデーションにポイントカットします。



4 左右のパネルも同様に引き出してポイントカットしていきます。この時、ラウンド状に引き出せるように立ち位置に注意しましょう。

バックのカット



1 縦スライスを取り45度ダウンステムに引き出し、ネープをガイドに延長線上でポイントカットします。



2 左右のパネルも同様にポイントカットしていきます。ラウンド状に引き出せるように立ち位置に注意しましょう。



1 縦スライスを取り45度ダウンステムに引き出し、バックをガイドにラウンド状に引き出してポイントカットします。



2 1つ前のパネルをガイドに、同様にカットしていきます。

サイドのカット

トップエリアのカット



縦スライスをとり、床平行に引き出してボトムをガイドにポイントカットします。



放射状に引き出し同様にポイントカットしていきます。



クラウンをガイドにサイドも同様にポイントカットしていきます。



ラウンド状に引き出せるように立ち位置に注意しましょう。



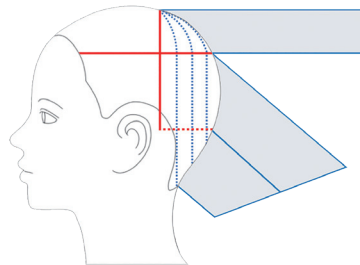
トップをカットします。縦スライスをとり、オン・ザ・ベースに引き出し、ポイントカットで角を丸めます。



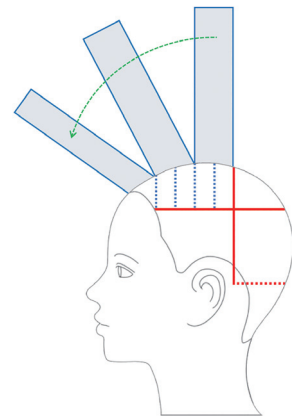
1つ前のパネルをガイドに、同様にラウンド状でポイントカットしていきます。



トップはラウンド状にオン・ザ・ベースで引き出し、出てくる角をポイントカットします。



ネーブ・バック・クラウンのスライスライン



トップセンターの引き出し方

フロントのカット



フォーリングポイントから両コーナーへ向けてブロックングします。



あまり短くなり過ぎないようにポイントカットしましょう。

セカンダリーシェーブ(質感・細部表現)



セカンダリーシェーブをおこないます。セニングシザーを使用してウェット状態で毛量調整をおこないます。



ボトムエリアは縦スライスをとり、カットラインに合わせて、モデレート(毛先2/3)の深さから毛量調整をします。



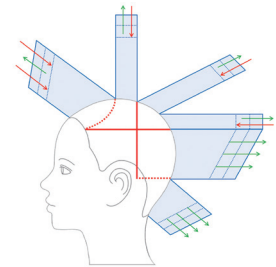
トップエリアは適宜、ツヤ感を損なわないよう毛先を中心にこなします。毛量を取りすぎるとツヤ感が損なわれるので注意しましょう。



質感と細部表現をドライカットにておこなうため全体を乾かします。



ドライが終了した後、躍動感ある動きを出すため、モデレート(毛先2/3)の深さまでポイントカットを入れることが重要です。



セカンダリーシェーブ(質感・細部表現)

パーマ



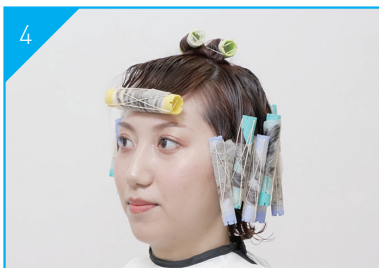
ネーブはボリュームをおさえるためロッドは巻きません。バックは、リバーズ・フォワードの順で交互にスパイラル巻きしていきます。



サイドは、フォワード・リバーズの順で交互にスパイラル巻きしていきます。



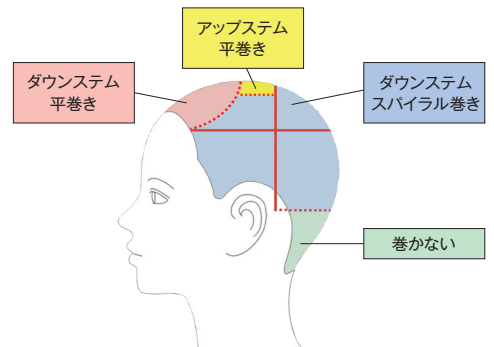
フロントは、ダウンステムで平巻きします。トップの2本は、対角線に三角形のパネルをとり、アップステムで平巻きします。



スパイラル巻きは、らせん状に巻くことで立体感やハネ感が加わり、ボリュームが出るのが特徴です。



ワインディング終了です。



ワインディング(ステム角度と巻き方)

カラー



1 パーソナルデザインのもとに、ライトナーを使用しハイライトを入れていきます。



2 ハイライトとは、髪全体のベースカラーよりも明るめの色味を部分的に入れることです。



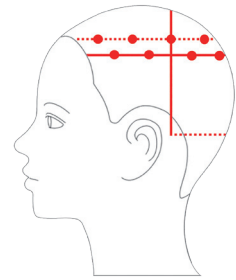
3 暗めな髪にハイライトを入れることで、ヘアスタイル全体の動きや立体感が増します。



4 ハイライトを入れる位置と本数はパーソナルデザインにておこないます。



5 カラーリング終了です。



カラー（ハイライト）

スタイリング



1 スタイリングフォームを手に取り、全体になじませます。



2 ウェーブ感を損なわないように弱風にてドライします。

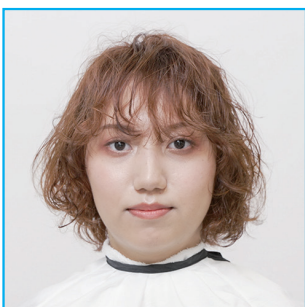


3 ウェーブ感とツヤ感を与えるために、ヘアクリームを手に取り、スパイラルパーマを活かすように揉み込みます。



4 ウェーブのニュアンスを整えてスタイリング完成です。

仕上がり



Soar

ラ・セゾン2024 SS
-Hair Creation-

